

令和5年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		1-	7
事業名	入札・契約経費	会計	款	項	目
		一般	2	1	6
政 策	4 持続可能な町の経営ができるために	課名	総務課		
施 策	4-1 効率的行財政の運営	係名	管財係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	事業者、職員	目的（対象がどのような状態になっているか）	応札者は、インターネットを介して参加申請や入札が行えるため、発注機関へ行くことが不要となり、移動時間や待ち時間、移動経費が減少する。職員においては、各種書類が電子化されることにより、入力の手間やミスがなくなり、書類作成事務の効率化、入札事務の迅速化が図られる。
事業内容		公共工事等に係る入札、契約業務を実施する。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				9,823		5,659		8,352	
財源 内訳	直接事業費A			9,295		5,329		6,108	
	うち一般財源			9,295		5,329		6,108	
人件費（千円）B				528		330		2,244	
内訳	一般職員（人・千円）			0.08	528	0.05	330	0.34	2244
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善＜※主管課長記入＞

（1）事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

（2）事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	事業者への周知と電子入札の扱いについて説明会を開催する。	③取組の課題	令和6年度は、紙・電子併用の入札のため、完全電子入札へ移行できるよう、事業者の教育が必要である。
②R5年度に実施した取り組み	電子入札の本格運用開始し、電子契約の導入の準備を始めた。	④今後の改善計画	令和6年度中に電子契約の本格運用を実施し、令和7年度完全電子化を実施できるよう取り組む。